

# 障害児支援への取り組みは

## 令和3年度より対応していく



平田 慎一 議員

児童・生徒の学力調査の推移も含め学力施策をどのようにとらえ、実施しているか示せ。



中学校の授業風景

### 全国平均には届かない

#### 教育長

児童生徒の学力向上のためには、家庭学習の必要性を感じ家庭教育の向上に取り組んできた。新生大崎中学校の開校当時、文科省の全国学力学習状況調査では県の平均より低かったが今は届くようになった。しかし、全国平均には届いていない。

### 学力向上への支援は

#### 平田議員

放課後児童クラブや放課後子ども教室、子ども食堂への取り組みなど支援が必要ではないか

#### 町長

子ども達が学校の授業以外で学ぶ機会が必要である。学ぶ機会の向上にむけ行政部局とも連携し支援も考えていく。



小学校の授業風景

### 特別支援教育及び障害児支援の現況を示せ

#### 平田議員

発達支援の施策において重要なことは、早期発見・早期療育・早期支援であり乳幼児健診からの各セクションの連携の在り方が大事である。また、4年前から大崎町療育親の会から情報が出されている。現況として発達障害児、障害者家族の支援について、大隅地域で本町だけ施設や支援組織がないが、認識と今後の対応を示せ。

### 支援は極めて大切である

#### 町長

必要な教育と療育の支援は極めて大切である。陳情については今まで対応していないのはお

かしいことで、本町だけ事業体一つもない事も認識している。令和3年度から出来るところから進めていきたい。

### 基腐れ病対策として農地交換はできないか

#### 平田議員

サツマイモ基腐れ病もとくさの対策として、また、農地集積、面的集約等の国の政策も含め、農家同士での農地交換を推進する必要がある、行政としても積極的に取り組むべきではないか。

### 支援を検討する

#### 町長

国の支援策や病害対策を踏まえ検討する。  
農林振興課長  
農地交換については、農業委員会・農地中間管理機構との連携をはかりながら実施する。

### 特定家畜伝染病の対応は

#### 平田議員

国内で鳥インフル・豚熱・ミカシンコミバエ等発生しているが、本町の対応と取り組み状況を示せ。

### 防疫対策や侵入防止に努める

#### 町長

本町においても、これらの伝

染病が発生しないか危惧している。引き続き家畜防疫対策の推進や周知、研修を行っていく。

### コロナ対策による新年度予算への影響は

#### 平田議員

コロナ禍による状況変化に伴い本町の事業執行や予算執行、新年度予算への影響はどうなっているか。

### 課題に対応するための財源を確保する

#### 町長

地方税の一般財源の減額が予想される。経常的な経費の抑制とメリハリのある予算編成を行い、コロナ対策については予備費の充当、臨時補正等も考える。財源として財政調整基金を充当せざるを得ない。

#### ※他質問

- ・ サツマイモ基腐れ病の認識と対策
- ・ コロナ禍の農業政策の問題点
- ・ 予算編成の町税収入予測は